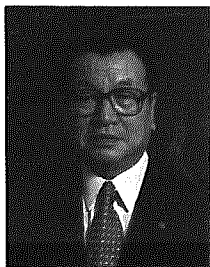
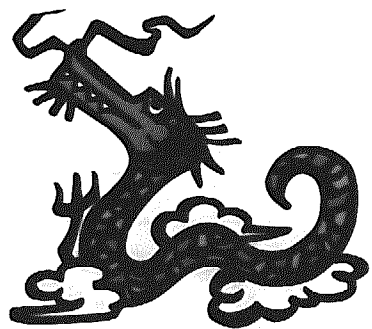


# 世紀の節目を期し 夢膨らむ ニューくろさきの 実現をめざす



黒埼町長  
河内 直史

新年あけましておめでとございます。

百年どころか、千年に一度しか巡り遭うことがない何かいつもの年とは違った特別な年の様な気がいたします。新二千円札紙幣発行に象徴されるが如く新世紀への移行の最後の年としての大きな意義と併せて、課題解決のための総仕上げの熱き思いを込めて大切に受け止め、町民の皆様をはじめ町議会と一体となって有終の美が飾れる年になるよう最善の努力を払っていく決意であります。

政府は昨年地方分権一括法を成立させ、いよいよ本年四月から実行の段階を迎えます。

また同時に急激な少子高齢社会の対策として、新たに介護保険制度が課題山積する中でスタートをいたします。

我が国経済の引続く低迷等により、地方財政も極めて厳しい状況下での町財政運営を、町民皆様の生命・身体・財産を守ることを第一義とし、災害事故防止や地域の活力創出のための事業に対するの支援と懸案事項の総仕上げの積もりで取り組みたいと考えております。

身近な行政は、地方自治体における一定の人口と面積規模に応じた権限委譲を促進するという地方分権法の源となつて、国は市町村合併特例法を改正し、市町村合併推進を図ることを指針としています。

この様な政府の方針を踏まえ、当町と新潟市との一体化している領域分野やそれぞれの役割分担を可能にする特性を考察するとき、両市町の合併は時代の趨勢と併せて相互で早期に実現していく努力が重要であります。

国の財政状況からして、地方交付税が、減額され始め、漸次将来的にはますます厳しさを増す傾向であります。財政基盤の弱い町村にあつては、どうにも立ち行かなくなる恐れが出てくると予測されています。

財政体力のある時期と、財政体力が弱小した時点での合併では、行政制度や建設計画の条件的落差と、投資額の差異が生じることが明白であります。合併による合理化は伴いますが、行政のマンパワーが充実され、広域的観点からのまちづくりが進められ、合意された合併建設計画に基づく大規模な事業投資により一定期限をもって推進し具現化されます。

少子高齢社会で不安に思う福祉・医療・介護・救急救助等々、専門医師や専門スタッフの確保が図られ、広範囲に亘って自己選択が可能になり、安心・安定・安全が図られます。

昨年、全戸配布の合併説明資料を再度ご覧頂ければ、各分野ごとに多くの合併によるメリットが更に詳しくご理解とご認識を得られるものと受け止めております。

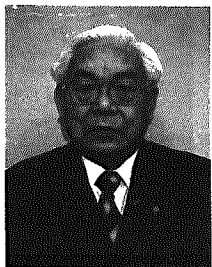
ユースでした。

また、世界柔道選手権福岡大会で十連覇を達成した田村亮子選手や、当町出身の天尾美貴選手の第三位入賞など、本年開催のシドニーオリンピックでの活躍が期待されています。加えて、黒埼町柔道連盟（少年柔道チーム）が団体全国優勝という不滅の金字塔を樹立し、個人戦の入賞者を含めて全国少年柔道界を制覇し

たことは、日本少年柔道振興に大きく貢献いたしました。関係皆様の長年の精進努力の成果であり、当町の誇りでもあります。現実の社会における心身ともに健やかに伸び伸びと自己の個性を發揮できるように環境づくりの大切さと、その陰には学校・地域・家庭の親密な協力と支援の真の根強さに敬服いたしました。未来を担う人づくりのお手本として、名実共に今後も継続

## 西暦二〇〇〇年

### 節目の年頭に当たって



黒埼町議会議長  
高橋 喜一

新年明けましておめでとございます。

一九〇〇年代から二〇〇〇年代へと時代は大きく変わろうとしております。コンピュータ二〇〇〇年問題では、関係者のご尽力により何事もなく町民の皆様には、健康で希望に満ちた新春を迎えられたものと心からお喜び申し上げます。

新年にあたり黒埼町議会を代表して皆様に謹んであいさつを申し上げます。

黒埼町も明治三四年五カ村が合併してから今年、白寿の年を迎えます。先人の英知と努力により発展した当町ですが、新潟市との合併問題や長年親しまれてきた新潟交通電鉄が昨年四月廃止されるなど時代の流れにより大きく変貌しようとしております。

国においても、地方分権法が施行され本年四月からは、地方公共団体の事務は自治事務と法定受託事務となります。また、国は地方公共団体の事務等の効率化を図るため、市町村合併を推進しております。

地方の時代と言われておりますが、長引く不況の中にあつて、国、地方公共団体においても各種の経済対策を講じておりますが、今だ先の見えない状況下にあつて、国は、景気対策を盛り込んだ第二次補正予算を決定し、景気の早期回復に努めております。

当町においても、国の経済対策により、懸案でありました特別養護老人ホーム及び第二デイサービスセンターの建設、立仏小学校大規模改修工事等実施されてお

幸いにも、昨年十二月町議会定例会において、町内各地域を代表する住民皆様の間接的意向表明とも受けとれる「新潟市・黒埼町合併協議会の設置について」の議案について、圧倒的多数の賛成議決を頂きました。今後は新潟市と共に法定の合併協議が進められることになりました。黒埼地域固有の個性を活かした田園型政令都市構想を掲げる県都新潟市の一翼を担って、県内、平成市町村合併の一番手として先駆的役割をも果たす歴史的意義と誇りを持って、町民皆様と共に県民皆様の期待にも応えたいと念願いたしております。

新潟圏域を構成している他市町村も近い将来、日本海沿岸の国土軸として、環日本海大交流時代を視野に入れた二十一世紀における政令指定都市八十万人口の実現という膨大な新世紀の命題に向かって邁進することにより、国際的にも全ての分野において、日本海沿岸を代表する国際都市としての限らない発展を可能にする大合併構想が底流にあります。

昨年は険悪な暗いニュースが多かった中に、ひときわ光り輝く快挙もありました。地球上から絶滅の危機といわれた朱鷺が、昨年日本と中国の協力による待望の二世が誕生し、優優と名付けられ、国内外からの温かいまなざしのもと、佐渡の朱鷺飼育センターで元気に成長していることは、国際的にも明るいホットな二

続され、更なる成長伸展を願うものであります。

末筆ながら町民皆様のご健勝とご多幸とをご祈念いたしますと共に新世紀に向けての町政の方針に對しまして一層のご理解とご協力ご支援をお願い申しあげまして年頭の辞といたします。

り、関係者のご努力に感謝申し上げる次第であります。

当町の最重要課題であります、新潟市との合併問題については、昨年二月任意協議会で調整され昨年六月二十八日から十月二十五日の間十七回にわたって任意協議会で調整された内容について住民説明会が開催され、議員も各会場に出席し、住民の声を拝聴させていただきました。

十二月定例会では、町長より新潟市・黒埼町合併協議会設置議案が提案され、議会で慎重審議の結果可決いたしました。今後は、合併協議会の場で具体的に合併の期日等が協議されることとなります。

平成十二年は、黒埼町にとりまして大きな節目の年となります。厳しい財政状況下にあつて、介護保険制度の導入、少子高齢化対策、農政対策、商工業の振興対策、社会基盤整備等行政課題は山積しております。

これからは、本当に地方行政の真価が問われることとなります。議決機関として今後も住民の負託に応えられるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。

終りに、国の経済新生対策により景気の日も早い回復を願ひ、シドニーオリンピックにおいて日本選手活躍を期待し、町民の皆様にとりまして健康で辛多い年でありませう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつと致します。